

様式4（実績報告関係）

事業実績に関する報告

2020年6月24日

厚生労働省健康局長 殿

住所：東京都港区新橋5-22-10

氏名：株式会社システムセル研究所
代表取締役社長 清水崇文



下記のとおり、「臍帯血プライベートバンクの業務内容等に関する届出及び報告に係る実施要領」に基づき、報告します。

記

1. 臍帯血の保管について (2020年3月31日時点)

新規保管件数	7,745 件／年
総保管件数	58,069 件
保管契約終了件数	4,060 件
契約者（依頼者）（血縁者を含む。）への引渡し件数	16 件
廃棄済み件数	247 件
研究目的での引渡し件数	86 件
その他目的での引渡し件数	0 件
(上記の場合) その目的	
未廃棄件数	3,711 件
未廃棄の場合はその理由 (すべて記載)	① 研究利用の書面同意を得ているもの (1,030 件) ② 廃棄処分の書面同意を得ているもの (66 件) ③ 契約終了に伴い、廃棄予定のもの (2,615 件)

*1 平成30年8月6日付 厚生労働省難病対策課 移植医療対策推進室長 事務連絡に基づき、総保管件数に未廃棄件数を含めております。

2. 脘帶血の引渡しについて

(2020 年 3 月 31 日時点)

契約者（依頼者） (血縁者を含む。) への引渡し件数	<u>1</u> 件／年	左記のうち規定疾病の治療を目的とした引渡し件数	<u>0</u> 件／年
		左記のうち再生医療等を目的とした引渡し件数	<u>1</u> 件／年
		左記のうち規定疾病の治療及び再生医療等以外を目的とした引渡しがある場合は、その目的	
上記契約者（依頼者）（血縁者を含む。）以外の第三者への引渡し件数	*2 <u>12</u> 件／年	左記のうち研究を目的とした引渡し件数	<u>12</u> 件／年
		左記のうち研究以外を目的とした引渡しがある場合は、その目的	

*2 研究の主な目的

- ・幹細胞の分離調整技術や凍結技術が、幹細胞の回収率、生存率、活性（分化増殖等）に及ぼす影響の検証
- ・幹細胞の分析技術開発、凍結・保管技術開発、機能解析
- ・疾患モデル動物への投与による生体内における安全性や効果についての検証

※人を対象とする臨床研究には提供しておりません。